

平成25年7月24日(水)

峻嶺

学校便り NO 2

大町市立第一中学校

充実の1学期

本年度は三ツ井校長先生を迎え、第一中学校も新たな一歩を踏み出しました。

終業式を迎え、1学期の活動を振り返って見ますと、学年行事や学校行事で充実した活動をする事ができたことが一番ありがたいことでした。

学年行事では、3年生 「修学旅行」「農具川清掃」 2年生 「職場体験学習」「予備登山」 1年生 「青木湖キャンプ」 いずれも行事の目標を達成できる活動ができました。なお2年生の爺ヶ岳登山は明日からの予定です。登山も安全で心に残る活動になってほしいものです。



学校行事では「峻嶺の日」の「地域ボランティア清掃」が2年目の活動になり、今年はPTAの皆さんの力を借りずに行いました。どの地区も生徒はゴミ拾いを頑張ってくれました。

これらの活動につきましては、学年便りや学級便りでお知らせしていることと思いますので、そちらをご覧ください。



運動部団体戦全て中信大会へ

1学期には「部活動充実期間」という重点期間があり、1年生の入部から運動部の郡・中信・県等の体育大会に向けて、学校全体で応援したり取り組んだりしてきました。中でも応援練習を各学級で取り組む等してくれまし、学校中に応援の音が響き渡りました。壮行会での応援委員会の応援も、立派な応援をしてくださいました。そんな応援に支えられ、大会での成績も素晴らしく、出場した運動部は全ての競技の団体戦で、郡大会を勝ち抜き、中信大会へ進むことができました。本校の長い歴史の中でも、また他の学校でも、聴いたことがないほど素晴らしい成績を残しました。一中のレベルの高さを示したと言えるでしょう。



運動部だけでなく、文化部も新たな活動にとりこんでいます。中でも探研部が取り組んでいるのは大町市の立体地図作りです。精密な作業が要求されます。昨年までのカヌー作りで鍛えた技術が活かされることでしょうか。また、演劇部は市立図書館で「読み聞かせ」を行い、舞台での台詞表現の力を鍛えています。

運動部の活躍は中信大会でも、県大会でも見られました。県大会には男子バスケットボール部をはじめ、男子ソフトテニス個人、男子卓球個人、バドミントンシングルス、陸上部各種目等、今までになく多くの選手が出場しました。

その結果、体操男女団体・個人総合五十嵐太一君、松村朱里さん共に優勝で北信越大会に進出を決めたほか、男子卓球個人でも岡澤賢也君、また、全国大会出場条件をクリアする標準タイムを突破した、水泳クラブ男子400mリレー・400mドレリレの2種目で 宮澤光・宮崎皇輝・福嶋竜星・近江ウイリアム・平林一晟 の皆さんが既に全国大会出場を決めました。

北信越大会は8月5日～9日に石川県で、全国大会は8月22日～25日に静岡県で開催されます。健闘を祈ります。